

平成20年度 旭市一般会計予算の概要

1. 予算規模

平成20年度当初予算額	25,580,000千円
平成19年度当初予算額	25,070,000千円
比 較	510,000千円(2.0%増)

2. 歳 入

- (1) 市税は、7,063,186千円で、対前年度185,017千円、2.6%の減で計上した。
固定資産税が、旧郵政公社所有家屋の増分や新增築見込家屋が滅失家屋見込家屋を上回るにより増収が見込まれるものの、市民税所得割は、税制改正の影響による住宅ローン減税分の減収が見込まれるため、市税全体では減と見込んだ。
- (2) 地方特例交付金は、111,000千円で、対前年度48,000千円、76.2%の増で計上した。
住宅借入金等特別税額控除に伴う、個人住民税の減収を補てんするため「減収補てん特例交付金」が創設されたことにより増と見込んだ。
- (3) 地方交付税は、7,110,000千円で、対前年度380,000千円、5.6%の増で計上した。
普通交付税は、6,300,000千円で、地方活性化施策に必要な経費を算入する「地方再生対策費」が創設されたことや、合併特例債の借入金償還額が増額することを見込み、対前年度300,000千円、5.0%の増で計上した。
特別交付税は、810,000千円で、前年度の決算見込額に地方財政計画1.3%の増を加え、合併年度から3か年度にわたり措置されていた合併包括措置分の減を見込み、対前年度80,000千円、11.0%の増で計上した。
- (4) 使用料及び手数料は、390,408千円で、対前年度766千円、0.2%の増で計上した。
住民負担の公平確保の観点や受益者負担の原則に基づいて、健康増進施設や高齢者福祉施設及び社会体育施設の使用料を改正することにより増と見込んだ。
- (5) 国庫支出金は、2,146,614千円で、対前年度112,429千円、5.5%の増で計上した。
主なものは、まちづくり交付金585,820千円、道整備交付金54,500千円、安全・安心な学校づくり交付金202,000千円、市町村合併推進体制整備費補助金90,000千円などを計上した。
- (6) 県支出金は、1,593,969千円で、対前年度41,112千円、2.5%の減で計上した。
主なものは、障害者自立支援給付費等負担金106,134千円、バイオマスの環づくり交付金232,903千円、畜産環境総合整備統合事業費補助金113,849千円、ふさのくに合併支援交付金140,000千円を計上した。
- (7) 財産収入は、34,606千円で、対前年度37,357千円、51.9%の減で計上した。
基金の運用益として、財政調整基金利子4,000千円、地域振興基金利子22,098千円の増を見込むものの、前年度に計上していた旭駅前線整備事業における財産売払収入が皆減することにより減と見込んだ。

(8) 繰入金は、785,534千円で、対前年度47,389千円、5.7%の減で計上した。
主なものは、財政調整基金680,000千円、減債基金32,117千円、文化振興基金11,316千円、老人保健特別会計繰入金60,000千円を計上した。

(9) 市債は、3,407,200千円で、対前年度279,200千円、8.9%の増で計上した。
主なものは、合併特例債2,413,200千円で、内訳は、水道事業一般会計出資債69,500千円、旭中央病院アクセス道整備事業債464,500千円、南堀之内遊正線整備事業債138,300千円、文化の杜公園整備事業債224,200千円、防災基盤整備事業債(防災無線)727,500千円、中学校校舎改築事業債(第二中学校)789,200千円を計上した。

このほか、臨時財政対策債761,200千円などを計上した。

3. 歳 出

(1) 人件費、扶助費、公債費の義務的経費は、11,590,890千円で、対前年度20,218千円、0.2%の減で計上した。

人件費は、「定員適正化計画」に基づく市職員の定員管理により減で計上した。

扶助費は、市単独事業として、乳幼児医療費助成事業の通院対象者を4歳未満児から未就学児へ拡大するなど新たな取り組みがあるものの、ほぼ前年度と同額を計上した。

公債費は、合併特例債及び臨時財政対策債などの借入金償還費及び利子支払費により増で計上した。

(2) 投資的経費は、5,907,145千円で、対前年度869,026千円、17.2%の増で計上した。

主なものとして、合併事業では、防災行政無線統合整備事業、旭中央病院アクセス道整備事業(東西線A・南北線)、街路整備事業(谷丁場遊正線)、長熊スポーツ公園整備事業、(仮称)下宿ふれあい公園整備事業、小・中学校改築事業等を計上した。

土木費では、新規事業として、干潟駅前広場整備事業、排水路整備事業(西野地区)等を計上するとともに、継続事業の防衛施設周辺民生安定事業、H-1-002号線交通安全施設整備事業等を計上した。

消防費では、非常備消防費の水槽付消防ポンプ自動車の購入、消防団の再編に伴う消防庫整備などを計上し、災害復旧費は、大原幽学遺跡史跡公園管理費で土砂崩れの復旧費を計上した。

(3) 補助費等は、2,627,898千円で、対前年度131,671千円、5.3%の増で計上した。

主なものとして、水道事業会計繰出金が減となるものの、病院事業会計繰出金及び広域連合負担金(後期高齢者医療)を増で計上した。

(4) 繰出金は、2,009,039千円で、対前年度194,823千円、10.7%の増で計上した。

「高齢者の医療の確保に関する法律」の制定に伴い、特定健診事業などを新規に開始する国民健康保険事業特別会計及び介護保険事業特別会計への繰出金を増で計上し、後期高齢者医療会計繰出金を新設した。

平成20年度 旭市一般会計予算

1. 歳入

(単位:千円)

区 分	平成20年度		平成19年度		比較増減	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1 市 税	7,063,186	27.6%	7,248,203	28.9%	△185,017	△2.6%
2 地 方 譲 与 税	422,000	1.7%	423,000	1.7%	△1,000	△0.2%
3 利 子 割 交 付 金	35,000	0.1%	21,000	0.1%	14,000	66.7%
4 配 当 割 交 付 金	35,000	0.1%	25,000	0.1%	10,000	40.0%
5 株式等譲渡所得割交付金	18,000	0.1%	18,000	0.1%		
6 地 方 消 費 税 交 付 金	658,000	2.6%	714,000	2.7%	△56,000	△7.8%
7 自 動 車 取 得 税 交 付 金	289,000	1.1%	295,000	1.2%	△6,000	△2.0%
8 地 方 特 例 交 付 金	111,000	0.4%	63,000	0.3%	48,000	76.2%
9 地 方 交 付 税	7,110,000	27.8%	6,730,000	26.8%	380,000	5.6%
10 交通安全対策特別交付金	15,000	0.1%	15,000	0.1%		
11 分 担 金 及 び 負 担 金	742,506	2.9%	744,490	3.0%	△1,984	△0.3%
12 使 用 料 及 び 手 数 料	390,408	1.5%	389,642	1.6%	766	0.2%
13 国 庫 支 出 金	2,146,614	8.4%	2,034,185	8.1%	112,429	5.5%
14 県 支 出 金	1,593,969	6.2%	1,635,081	6.5%	△41,112	△2.5%
15 財 産 収 入	34,606	0.1%	71,963	0.3%	△37,357	△51.9%
16 寄 附 金	110	0.0%	110	0.0%		
17 繰 入 金	785,534	3.1%	832,923	3.3%	△47,389	△5.7%
18 繰 越 金	400,000	1.6%	400,000	1.6%		
19 諸 収 入	322,867	1.3%	281,403	1.1%	41,464	14.7%
20 市 債	3,407,200	13.3%	3,128,000	12.5%	279,200	8.9%
合 計	25,580,000	100.0%	25,070,000	100.0%	510,000	2.0%
一 般 財 源	17,762,042	69.4%	17,569,207	70.1%	192,835	1.1%
特 定 財 源	7,817,958	30.6%	7,500,793	29.9%	317,165	4.2%
自 主 財 源	9,739,217	38.1%	9,968,734	39.8%	△229,517	△2.3%
依 存 財 源	15,840,783	61.9%	15,101,266	60.2%	739,517	4.9%

2. 歳 出 (目的別)

(単位:千円)

区 分	平成 20 年度		平成 19 年度		比 較 増 減	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 議 会 費	239,969	1.0 %	245,633	1.0 %	△ 5,664	△ 2.3 %
2 総 務 費	2,918,263	11.4 %	3,573,198	14.2 %	△ 654,935	△ 18.3 %
3 民 生 費	5,595,547	21.9 %	5,450,206	21.7 %	145,341	2.7 %
4 衛 生 費	1,810,250	7.1 %	1,933,293	7.7 %	△ 123,043	△ 6.4 %
5 労 働 費	32,445	0.1 %	43,442	0.2 %	△ 10,997	△ 25.3 %
6 農 林 水 産 業 費	1,431,214	5.6 %	1,501,540	6.0 %	△ 70,326	△ 4.7 %
7 商 工 費	571,744	2.2 %	346,332	1.4 %	225,412	65.1 %
8 土 木 費	2,848,512	11.1 %	2,785,156	11.1 %	63,356	2.3 %
9 消 防 費	2,234,972	8.7 %	1,264,985	5.0 %	969,987	76.7 %
10 教 育 費	3,281,319	12.8 %	3,625,824	14.5 %	△ 344,505	△ 9.5 %
11 災 害 復 旧 費	7	0.0 %	7	0.0 %		
12 公 債 費	2,946,450	11.5 %	2,815,516	11.2 %	130,934	4.7 %
13 諸 支 出 金	1,629,308	6.4 %	1,444,868	5.8 %	184,440	12.8 %
14 予 備 費	40,000	0.2 %	40,000	0.2 %		
合 計	25,580,000	100.0 %	25,070,000	100.0 %	510,000	2.0 %

歳 出 (性質別)

(単位:千円)

区 分	平成 20 年度		平成 19 年度		比 較 増 減	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 人 件 費	5,898,884	23.1 %	6,082,445	24.3 %	△ 183,561	△ 3.0 %
2 物 件 費	3,096,368	12.1 %	3,236,900	12.9 %	△ 140,532	△ 4.3 %
3 維 持 補 修 費	56,529	0.2 %	57,552	0.2 %	△ 1,023	△ 1.8 %
4 扶 助 費	2,745,556	10.7 %	2,713,192	10.8 %	32,364	1.2 %
5 補 助 費 等	2,627,898	10.3 %	2,496,227	10.0 %	131,671	5.3 %
6 普 通 建 設 事 業 費	5,906,350	23.1 %	5,038,112	20.1 %	868,238	17.2 %
(イ) 補 助	4,332,689	16.9 %	3,744,398	14.9 %	588,291	15.7 %
(ロ) 単 独	1,214,556	4.8 %	1,087,263	4.4 %	127,293	11.7 %
(ハ) 県営事業負担金等	359,105	1.4 %	206,451	0.8 %	152,654	73.9 %
7 災 害 復 旧 費	795	0.0 %	7	0.0 %	788	11257.1 %
8 公 債 費	2,946,450	11.5 %	2,815,471	11.2 %	130,979	4.7 %
9 積 立 金	26,102	0.1 %	621,005	2.5 %	△ 594,903	△ 95.8 %
10 投 資 及 び 出 資 金	146,029	0.6 %	94,873	0.4 %	51,156	53.9 %
11 貸 付 金	80,000	0.3 %	60,000	0.2 %	20,000	33.3 %
12 繰 出 金	2,009,039	7.8 %	1,814,216	7.2 %	194,823	10.7 %
13 予 備 費	40,000	0.2 %	40,000	0.2 %		
合 計	25,580,000	100.0 %	25,070,000	100.0 %	510,000	2.0 %
義務的経費 1 + 4 + 8	11,590,890	45.3 %	11,611,108	46.3 %	△ 20,218	△ 0.2 %
投資的経費 6 + 7	5,907,145	23.1 %	5,038,119	20.1 %	869,026	17.2 %